

私立高等学校等専攻科生徒奨学給付金の給付に関する事務処理についての一部改正新旧対照表

改正前	改正後
私立高等学校等専攻科生徒奨学給付金の給付に関する事務処理について 最終改正施行 <u>令和5年5月16日</u>	私立高等学校等専攻科生徒奨学給付金の給付に関する事務処理について 最終改正施行 <u>令和6年3月27日</u>
[略]	[略]
1 給付申請及び認定について (1)～(8) [略]	1 給付申請及び認定について (1)～(8) [略] <u>(9) 災害等に起因する給付額の加算について</u> <u>ア 要綱第6条に規定する額を給付する場合は、次の書類により確認することとする。</u> <u>① 制服が災害等により喪失又は毀損したことがわかる書類（罹災証明書等）</u> <u>② 再度、制服の購入が必要であることがわかる書類（在学する高等学校等による証明書）</u> <u>③ 他の都道府県から給付を受けた場合にあっては、奨学給付金支給決定通知書等の写し</u> <u>イ 制服とは、一般的に通学時に着用する制服とし、制服の一部（ジャケットのみ、スカートのみ）を購入する場合も加算の対象とする。ただし、靴や靴のほか、運動着やユニフォームは対象外とする。</u> <u>ウ 災害等とは、地震や豪雨等の自然災害のほか、火災等のことをいう。</u> <u>(10) [略]</u> <u>(11) [略]</u> [略]
<u>(9) [略]</u> <u>(10) [略]</u> [略]	
3 代理受領等に係る取扱いについて 要綱第8条に規定する代理受領を行う場合の取扱いは次のとおりとする。 (1)・(2) [略] (3) 学校設置者が充当できる経費は、授業料以外の教育費（教科書購入費、教材費、学用品費、オンライン学習に係る通信費等）とする。 (4)～(6) [略] [略]	3 代理受領等に係る取扱いについて 要綱第8条に規定する代理受領を行う場合の取扱いは次のとおりとする。 (1)・(2) [略] (3) 学校設置者が充当できる経費は、授業料以外の教育費（教科書購入費、教材費、学用品費、オンライン学習に係る通信費、 <u>制服購入費</u> 等）とする。 (4)～(6) [略] [略]
備考 改正部分は、下線の部分である。	